



## 電話をかける

### 連絡先を新規登録して発信する



【1】新しい連絡先を追加

【2】[本体]/[アカウント]を追加

【3】必要な項目を入力→[保存]

※1 「アカウントにログイン」「アカウントを追加」をタップした場合は、画面の指示に従ってアカウントを設定してください。

連絡先一覧画面が表示された場合は「追加」をタップしてください。

※2 「連絡先のインポート」をタップした場合は「連絡先をインポート/エクスポートする」を参照ください。

### 通話履歴から発信する



【1】ホーム画面→[電話]→[通話履歴]タブをタップ

【2】電話をかけたい相手の[通話履歴]タブをタップ

【3】発信ボタン

※1 「アカウントにログイン」「アカウントを追加」をタップした場合は、画面の指示に従ってアカウントを設定してください。

連絡先一覧画面が表示された場合は「追加」をタップしてください。

※2 「連絡先のインポート」をタップした場合は「連絡先をインポート/エクスポートする」を参照ください。

### 自分の電話番号を確認する(プロフィール)

自分の電話番号を確認するには次の操作を行います。

アプリ一覧→[設定]→[プロフィール]→プロフィール画面が表示されます。

## 電話を受ける

電話がかかると、次の操作で電話を受けることができます。

※ お買い上げ時は、シンクコール設定の「着信時のポップアップ表示」が「ON」になっています。

### 通話する

シンクコール設定の「着信時のポップアップ表示」がONの場合



【1】着信画面→[受話]

【2】通話が開始されます。

【3】電話を切る場合は、[終話]

スリープモード中やスタート画面表示中などの場合



【1】着信画面で「+」から「○」まで右にスライド

【2】通話が開始されます。

【3】電話を切る場合は、[通話終了]

### 伝言メモで応答する

電話に出られないときに伝言メモのメッセージで応答し、相手の伝言を録音することができます。

※ これまでお使いのau電話からmicroSD<sup>TM</sup>メモリカードへデータを移行すると、本製品の「ファイルコマンダー」で静止画や動画などのデータを閲覧・再生※2することができます。初回起動時は利用規約が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

※ これまでお使いのau電話で保存していた、著作権付きのデータについては、本製品への引き継ぎができません。ただし、着うたフル<sup>®</sup>、ビデオクリップ、着うたフルプラス<sup>®</sup>については、LISMO Port Ver.4.2以降でバックアップして、同一電話番号の本製品への転送と再生が可能な場合があります。

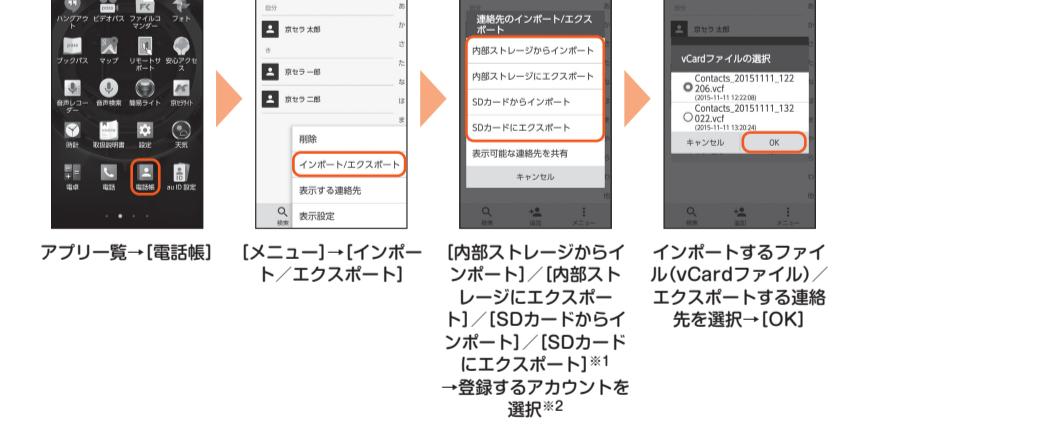
■ インポートする(ご購入後、初めてインポートする場合)



※1 インポートするファイル(vCardファイル)が1つしか保存されていない場合はインポートが開始されます。

※2 アカウントを登録している場合のみ選択できます。

### インポート/エクスポートする(既に電話帳に連絡先が登録済みの場合)



※1 「内部ストレージからインポート」「SDカードからインポート」をタップした場合で、インポートするファイル(vCardファイル)が1つしか保存されていない場合はインポートが開始されます。

※2 「内部ストレージからインポート」「SDカードからインポート」をタップした場合で、アカウントを登録している場合のみ選択できます。

## 電池消費を軽減する

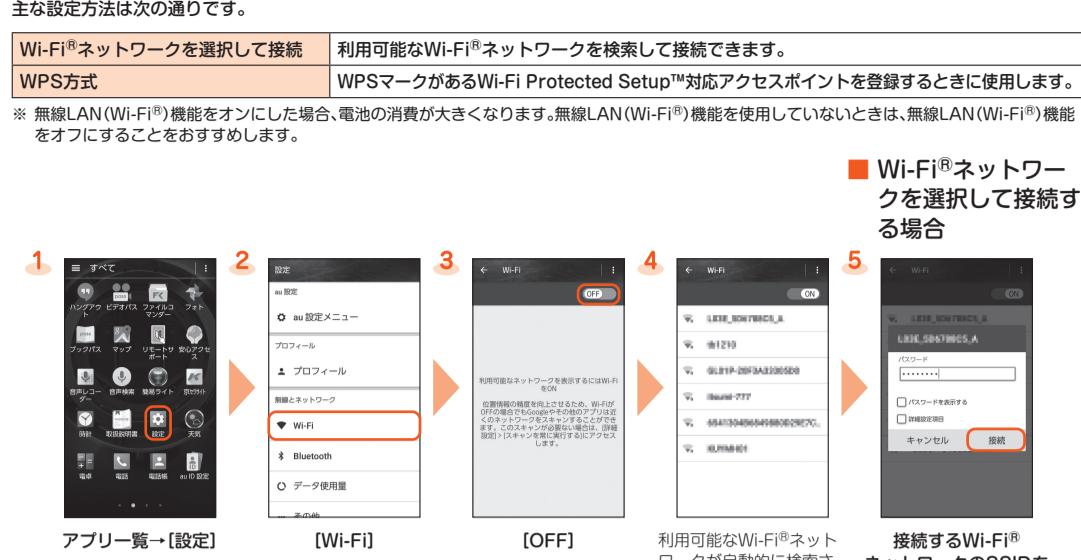
「エコモード」を利用して、バックライトの消灯時間や画面の明るさを調整したり、画面の自動回転をオフにしたりすることで、電池の消耗を抑えます。



【1】[ON]をタップすると、省電力にする項目の確認や変更ができます。

## Wi-Fi<sup>®</sup>設定

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。



■ Wi-Fi<sup>®</sup>ネットワークを選択して接続する場合

※1 接続したいWi-Fi<sup>®</sup>ネットワークが検出できない場合は、[■]→[ネットワークを追加]と操作して手動でWi-Fi<sup>®</sup>ネットワークを追加してください。

※2 セキュリティで保護されたWi-Fi<sup>®</sup>ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)を入力し、「接続」をタップします。パスワード(セキュリティキー)は、Wi-Fi<sup>®</sup>ネットワークで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

### WPS方式のアクセスポイントを利用する場合

WPSボタン方式の場合



【1】[■]→[詳細設定]→[WPSボタン]

【2】利用可能なネットワークを表示するには[ON]をタップ

【3】接続するWi-Fiの[ON]

【4】[接続]

WPS PIN入力方式の場合



【1】[■]→[詳細設定]→[WPS PIN入力]

【2】表示されたPINコードをアクセスポイントに入力すると、登録が開始されます。

## データ閲覧・再生

これまでお使いのau電話からmicroSD<sup>TM</sup>メモリカードへデータを移行すると、本製品の「ファイルコマンダー」で静止画や動画などのデータを閲覧・再生※2することができます。初回起動時は利用規約が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

※ これまでお使いのau電話で保存していた、著作権付きのデータについては、本製品への引き継ぎができません。ただし、着うたフル<sup>®</sup>、ビデオクリップ、着うたフルプラス<sup>®</sup>については、LISMO Port Ver.4.2以降でバックアップして、同一電話番号の本製品への転送と再生が可能な場合があります。

### データを閲覧・再生する



【1】[■]→[ファイルコマンダー]

【2】表示したいカテゴリーをタップ

【3】データをタップ

【4】データが再生されます。

### au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのauの端末から、microSD<sup>TM</sup>メモリカードやauスマートバスのサーバを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

・ auスマートバスのサーバを利用してデータを戻す・預ける場合は、au IDの設定が必要です。

・ microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください。

### au設定メニューからデータを戻す方法



【1】[■]→[au設定メニュー]

【2】[データを移行する]

【3】[データを戻す]

【4】[データを戻す]

データを戻す方法を選択

[auスマートバスから戻す] (auスマートバスのサーバ上に預けていたデータ)からデータを戻す場合は、au IDの設定が必要です。

### auスマートバスから戻す



【1】[auスマートバスから戻す]

【2】以下のデータを戻す

【3】[完了]

確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

### au設定メニューからデータを保存する方法



【1】[■]→[au設定メニュー]

【2】[データ移行]

【3】[データを保存する]

【4】[データを保存する]

データを保存する方法を選択

[auスマートバスに預ける] (auスマートバスのサーバ上にデータを預ける)から保存する場合は、au IDの設定が必要です。

### SDカードに保存する



【1】[SDカードに保存する]

【2】以下のデータを保存します

【3】保存するデータにチェックを付ける

【4】[保存する]→[完了]

保存するデータにチェックを付ける→[保存する]→[完了]

確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

### auスマートバスに自動的にデータを預ける場合

「データお預かり」アプリケーションを利用して、auスマートバスのサーバ上に写真とアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。

アプリ一覧→[設定]→[au設定メニュー]→[データお預かり設定]→[定期的に自動で預ける]